



2023年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)



2023年1月27日

上場会社名 株式会社 アクシーズ
 コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2023年2月3日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 伊地知 高正

(氏名) 榊 茂

TEL 099-223-7385

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第2四半期の連結業績(2022年7月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第2四半期	11,681	4.8	891	44.9	862	51.0	628	48.6
2022年6月期第2四半期	11,150	6.1	1,618	0.1	1,761	4.4	1,221	4.0

(注) 包括利益 2023年6月期第2四半期 638百万円 (48.3%) 2022年6月期第2四半期 1,234百万円 (5.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第2四半期	111.88	
2022年6月期第2四半期	217.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第2四半期	22,349	18,877	84.5
2022年6月期	21,408	18,772	87.7

(参考) 自己資本 2023年6月期第2四半期 18,877百万円 2022年6月期 18,772百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		0.00		95.00	95.00
2023年6月期		0.00			
2023年6月期(予想)				95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	1.3	1,300	47.0	1,400	47.6	1,000	48.5	178.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期2Q	5,617,500 株	2022年6月期	5,617,500 株
期末自己株式数	2023年6月期2Q	1,758 株	2022年6月期	1,758 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期2Q	5,615,742 株	2022年6月期2Q	5,615,831 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P.3'1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限が緩和され、経済社会活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きがみられましたが、緊迫した国際情勢並びに急激な円安進行により資源価格上昇や物価高騰、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

鶏肉業界におきましては、消費者の内食需要の高まりや他畜種に対する価格優位性から、鶏肉相場は安定して推移しておりますが、主要製造コストである飼料原料価格が大幅に高騰していることに加え、その他人件費等の製造コストの上昇が継続しており、今後も厳しい状況が続くものと思われま

す。このような経営環境のもと、当社グループは、飼料製造段階から、飼育、鶏肉生産・加工までの全てをグループ内で行っていくことにより、様々なお客さまのニーズに応えることを目指しております。

食品事業では、将来の生産能力増強及び効率化・省力化を企図した孵卵施設の新設や鶏肉加工工場群の改修投資を実施し、増産体制構築のための設備投資を順次進めております。

このような状況下、安定した鶏肉相場を背景に売上高は前年同四半期比4.5%の増収となったものの、飼料原料価格の大幅な高騰を受けて利益面は前年同四半期比59.7%の減益となりました。

外食事業におきましては、本事業年度中に複数の新設店舗を出店した結果、売上高は前年同四半期比6.8%の増収となったものの、利益面では新設店舗が費用先行したことに加え、人件費等の増加を受けて前年同四半期比3.4%の減益となりました。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高116億81百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。利益面につきましては、営業利益8億91百万円（同44.9%減）、経常利益8億62百万円（同51.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億28百万円（同48.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①食品

売上高は95億61百万円（前年同四半期比4.5%増）、セグメント利益は、4億85百万円（同59.7%減）となりました。

②外食

売上高は18億62百万円（前年同四半期比6.8%増）、セグメント利益は、2億32百万円（同3.4%減）となりました。

③エネルギー

売上高は2億58百万円（前年同四半期比0.5%減）、セグメント利益は、1億73百万円（同0.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ9億41百万円増加し、223億49百万円となりました。これは、主に現金及び預金が13億43百万円減少したものの、有形固定資産が10億8百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が5億80百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ8億36百万円増加し、34億71百万円となりました。これは、主に未払金が4億31百万円、買掛金が2億29百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1億5百万円増加し、188億77百万円となりました。これは、利益剰余金が94百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、投資活動及び財務活動により資金がそれぞれ14億7百万円及び5億52百万円減少したものの、営業活動により資金が6億16百万円増加した結果、前連結会計年度末に比べ13億43百万円（21.4%）減少し、当第2四半期連結会計期間末には49億26百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金収支は、6億16百万円の資金増加（前年同四半期は13億48百万円の資金増加）となりました。これは主に、資金の増加要因として税金等調整前四半期純利益8億62百万円があり、減少要因として売上債権の増加額5億80百万円があったことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金収支は、14億7百万円の資金減少（前年同四半期は8億95百万円の資金減少）となりました。これは主に、資金の減少要因として有形固定資産の取得による支出13億81百万円があったことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金収支は、5億52百万円の資金減少（前年同四半期は5億12百万円の資金減少）となりました。これは主に、資金の減少要因として配当金の支払額5億33百万円があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年8月12日の「2022年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,280	4,936
受取手形、売掛金及び契約資産	1,918	2,498
製品	286	216
仕掛品	433	528
原材料及び貯蔵品	1,078	1,133
その他	1,006	1,650
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	11,003	10,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,044	1,964
機械装置及び運搬具（純額）	910	1,878
工具、器具及び備品（純額）	3,380	3,468
土地	2,370	2,386
建設仮勘定	1,645	679
その他（純額）	115	98
有形固定資産合計	9,466	10,475
無形固定資産	1	8
投資その他の資産	937	903
固定資産合計	10,404	11,387
資産合計	21,408	22,349
負債の部		
流動負債		
買掛金	522	752
未払金	1,286	1,717
未払法人税等	220	201
その他	172	279
流動負債合計	2,202	2,951
固定負債		
社債	35	35
役員退職慰労引当金	50	53
退職給付に係る負債	204	215
その他	142	215
固定負債合計	433	520
負債合計	2,635	3,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	452	452
資本剰余金	428	428
利益剰余金	17,777	17,872
自己株式	△2	△2
株主資本合計	18,656	18,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	126
その他の包括利益累計額合計	116	126
純資産合計	18,772	18,877
負債純資産合計	21,408	22,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
売上高	11,150	11,681
売上原価	7,604	8,737
売上総利益	3,545	2,944
販売費及び一般管理費	1,927	2,052
営業利益	1,618	891
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	6
持分法による投資利益	9	7
受取家賃	9	8
受取保険料	2	16
その他	120	10
営業外収益合計	147	49
営業外費用		
支払利息	1	3
為替差損	2	75
その他	0	0
営業外費用合計	4	78
経常利益	1,761	862
税金等調整前四半期純利益	1,761	862
法人税、住民税及び事業税	550	245
法人税等調整額	△10	△11
法人税等合計	539	234
四半期純利益	1,221	628
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,221	628

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,221	628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	10
その他の包括利益合計	12	10
四半期包括利益	1,234	638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,234	638
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,761	862
減価償却費	436	675
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2	2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8	11
受取利息及び受取配当金	△5	△6
その他の営業外損益 (△は益)	△132	△35
支払利息	1	3
持分法による投資損益 (△は益)	△9	△7
売上債権の増減額 (△は増加)	△463	△580
棚卸資産の増減額 (△は増加)	284	△80
仕入債務の増減額 (△は減少)	4	229
未払金の増減額 (△は減少)	149	227
その他	△188	△459
小計	1,850	844
利息及び配当金の受取額	5	6
利息の支払額	△1	△3
賃貸料の受取額	9	8
法人税等の支払額	△639	△266
その他	122	26
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,348	616
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	△10
定期預金の払戻による収入	10	10
有形固定資産の取得による支出	△898	△1,381
無形固定資産の取得による支出	—	△8
投資有価証券の取得による支出	△13	△14
貸付金の回収による収入	16	—
その他	△0	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△895	△1,407
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7	△18
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△505	△533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△512	△552
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△60	△1,343
現金及び現金同等物の期首残高	7,894	6,270
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,834	4,926

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2021年7月1日 至2021年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント				四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	食品	外食	エネルギー	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	9,146	1,744	259	11,150	11,150
外部顧客への売上高	9,146	1,744	259	11,150	11,150
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,146	1,744	259	11,150	11,150
セグメント利益	1,203	240	174	1,618	1,618

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2022年7月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント				四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	食品	外食	エネルギー	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	9,561	1,862	258	11,681	11,681
外部顧客への売上高	9,561	1,862	258	11,681	11,681
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,561	1,862	258	11,681	11,681
セグメント利益	485	232	173	891	891

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来「その他」に含まれていた「エネルギー」について金額的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。なお、当第2四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。